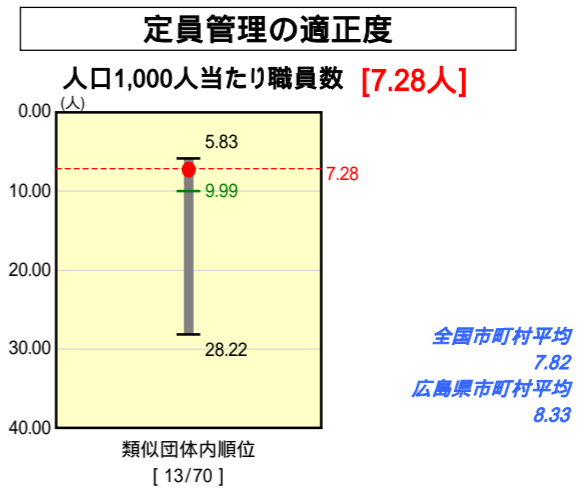
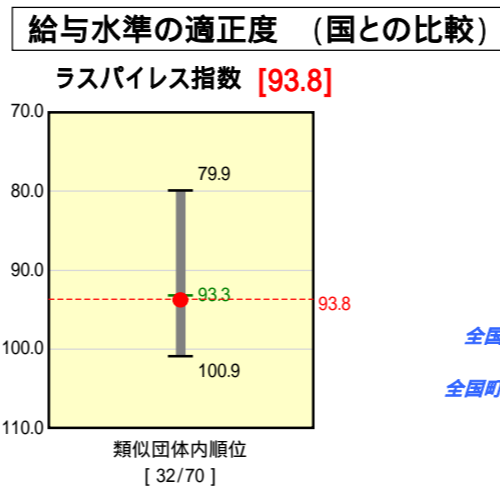
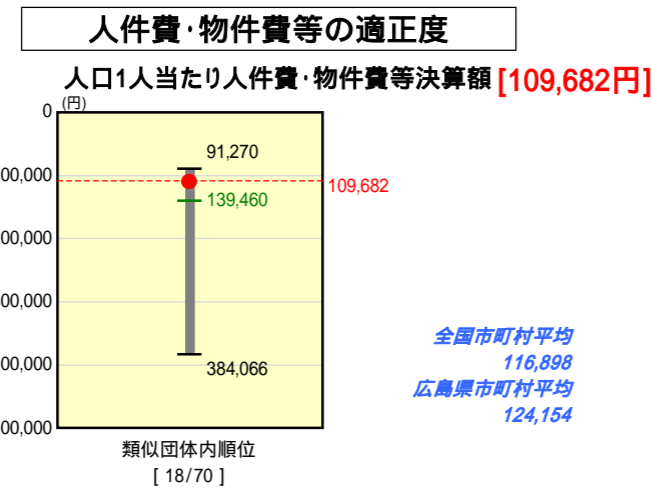
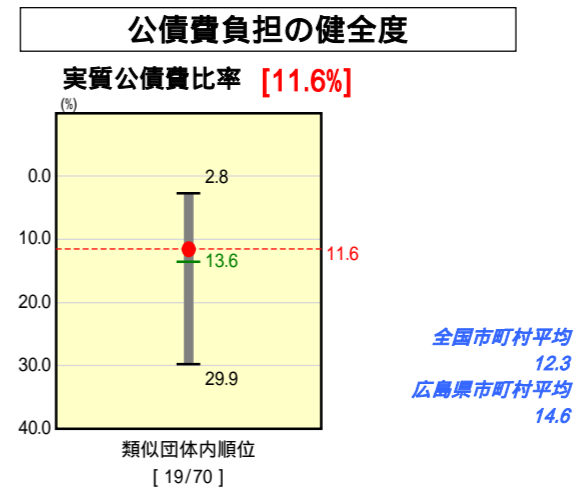
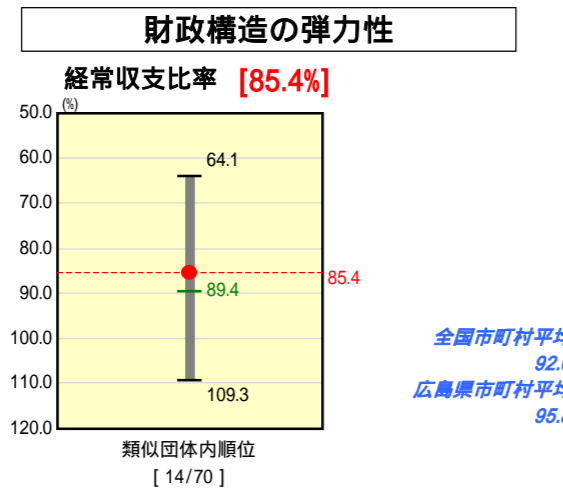
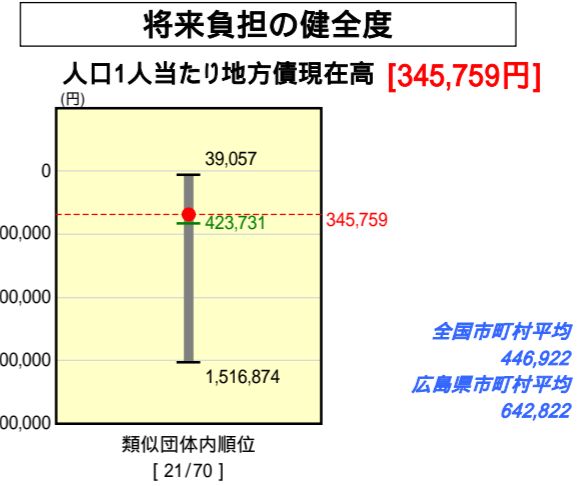
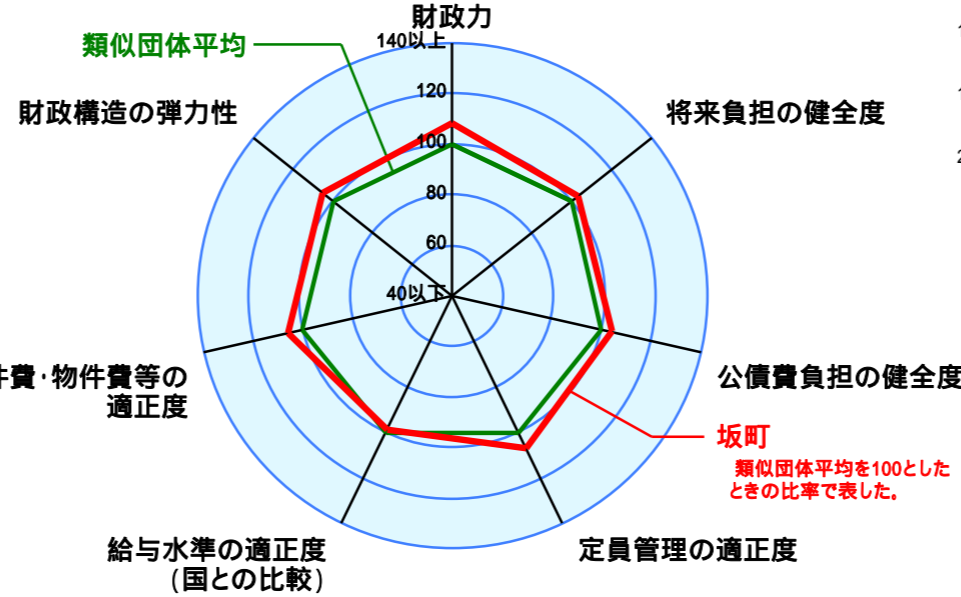
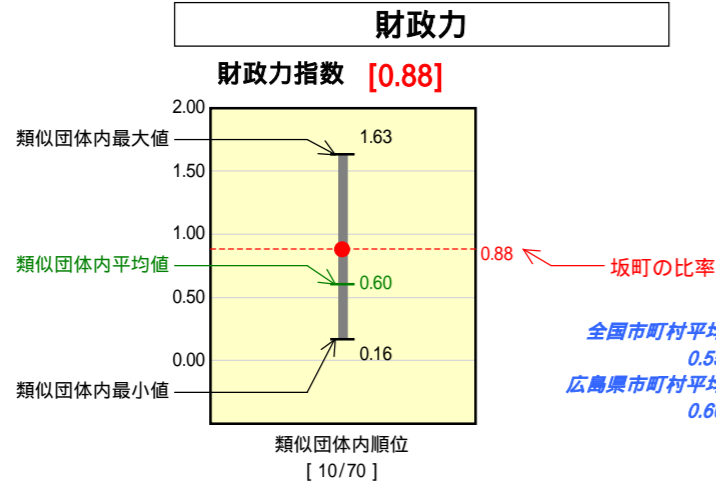


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 広島県 坂町

人口	13,189	人(H20.3.31現在)
面積	15.67	km <sup>2</sup>
歳入総額	4,704,857	千円
歳出総額	4,578,778	千円
実質収支	73,517	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
 平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
 ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

【財政力指数】  
平成15年度以降、緩やかに上昇しており、類似団体と比較しても高い水準にある。

【経常収支比率】  
経常一般財源収入は、税収の増があったものの、普通交付税等の減少により減となった。扶助費、繰出金等の支出は増加したものの、職員数の削減等による人件費の減少など経常的な支出を抑制したことにより、0.2ポイント改善した。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】  
職員数の削減、事務事業等の見直しにより、類似団体と比べ、低い水準にある。今後、職員数の適正化、経費の節減を行っていく。

【ラスパイレス指数】  
従来から、国に準じ給与の改定を行っている。指数は類似団体平均とほぼ同水準であり、今後も適正な給与体系の確立に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】  
事業の集中と選択及び地方債に依存しない財政運営を行っており、建設地方債は減少している。しかし、国の地方交付税改革に伴う普通交付税の減額を補てんする臨時財政対策債が年々増加していることから、地方債現在高が微減にとどまっている。

【実質公債費比率】  
普通会計における高負担の既費地方債の償還が終了したことにより、数値が改善している。  
下水道事業分は、早期の下水道整備により、償還のピークを迎えているものの、新たな借入れが減少すること、繰上償還の実施、普通会計分については、地方債に依存しない財政運営の継続などにより数値が改善する見込である。

【人口1,000人当たりの職員数】  
定員管理については、定員管理適正化計画に基づき進めており、類似団体と比較して少ない職員数となっている。